

第32回広島大学経営協議会議事要録

日 時 平成23年9月13日(火) 13時28分～13時46分

場 所 広島大学広仁会館(2階大会議室)

出席者 学外委員：有本、大歳、大南、小笠原、北島、郷、佃の各委員
学内委員：浅原、坂越、土屋、岡本、山根、越智、河本の各委員

列席者 川崎副学長、富永副学長、西口監事、間田監事、坂下学長補佐、佐藤学長補佐、
相田学長補佐、飛田副理事、松浦副理事、渡部副理事、青山副理事、宮地副理事、
渡邊副理事、森副理事、山口副理事、高橋副理事、坂田副理事、三井副理事、
甲斐副図書館長、竹内学長支援グループリーダー、
寺本法学部長、宜名眞経済学部長、吉栖医学部長、高田歯学部長、大塚薬学部長、
樺原総合科学研究科長、山内文学研究科長、棚橋教育学研究科長、富岡社会科学研究科長、
出口理学研究科長、高畠先端物質科学研究科長、川真田保健学研究科長、
江坂生物圏科学研究科長、小林医歯薬学総合研究科長、池田国際協力研究科長、
木下法務研究科長、神谷原爆放射線医科学研究所長、茶山病院長、高萩評価委員会委員長

※ 以下、発言内容は、○：学外委員、◇：学内委員を示す。

(開会)

開会に当たり、浅原学長から挨拶及び委員の紹介があった。

(報告1)

● 平成24年度概算要求基準について

(河本理事(財務・総務担当) 報告、資料1)

◇ 平成24年度概算要求基準の動向に關し、これまでに判明している情報の概要について報告があった。
また、本学の予算編成方針を定めるに当たり、検討が必要な事項について併せて報告があった。

(報告2)

● 復職支援プログラム制度の導入について

(河本理事(財務・総務担当) 報告、資料2)

◇ 病気休暇・病気休職制度の見直しに伴い、本年10月1日から導入することとした復職支援プログラム制度の概要について報告があった。

(報告3)

● 経営協議会学外委員からの指摘事項への対応について

(浅原学長報告、資料3)

◇ 広島大学経営協議会(第11回～第31回)において学外委員から指摘のあった事項に対する本学の対応状況について、報告があった。なお、事項60「学生のボランティア活動への支援について」及び事項61「震災対応に関する大学の役割について」は、今後は本学ホームページへの掲載をもって報告に代えることとし、本会議への報告は今回限りとすることとした。また、前回までに対応済みとした57件について、改めて検証することとした。

なお、下記の事項について質疑応答を行った。

- ・ ボランティア活動に参加する学生に対するインセンティブについて

以 上